

鶴川女子短期大学 国際こども教育学科&専攻科 カリキュラムマップ(平成30年度)

国際こども教育学科 ディプロマ・ポリシー(DP)

- ① 知識・理解 : 乳幼児教育に関する専門知識と技術を修得し、以下のいずれかに該当する者
 国家資格を有する保育者としてその資質能力を生かして社会に貢献できる
 地域および家庭において乳幼児・児童の育成に貢献できる
- ② 思考・判断 : 周囲の状況や他者の気持ちを理解し、適切な判断ができる
- ③ 技能・表現 : 社会的スキルを身につけ、他者と円滑なコミュニケーションができる
- ④ 関心・意欲 : こどもをはじめとして広く社会(教育・福祉・環境)に関心を持ち、積極的に貢献しようとする意欲をもつことができる
- ⑤ 態度 : 常に愛情をもって他者に奉仕することができる

専攻科 国際こども教育専攻 ディプロマ・ポリシー(DP)

- ① 知識・理解 : 日本のみならず世界のこどもの育ちに関する専門知識と技術を修得し、日本の免許・資格を有する保育者として、グローバル市民としてのこどもと共に生きる
- ② 思考・判断 : 多文化を理解し、多角的に思考し、柔軟性に富む
- ③ 技能・表現 : 日本語および英語をはじめとした様々な言語環境で自己表現し、こどもと響き合う
- ④ 関心・意欲 : 世界のこどもの育ちに興味関心を持ち、こども教育の発展を主体的に考え、探究する
- ⑤ 態度 : 常に愛情をもって社会に奉仕・貢献する

- この表で使用されている記号
- ◎ : 開講時期がクラスにより異なる科目
- 【通】: 通年授業
- ★ : 国際こども教育コースおよび専攻科の共通科目
- 旧カリキュラムは「子ども」、新カリキュラムは「こども」の表記となっている

教育・保育の本質と目的に関する科目	人間の理解に関する科目	世界の教育・保育に関する科目	表現技術・基礎技能に関する科目	言語に関する科目	教育・保育の内容・方法に関する科目	実習・実践・研究に関する科目	教養に関する科目
DP ①知識・理解 教育や保育の理念、本質を理解していくとともに幼稚園教諭と保育士の役割と責務、専門性と制度的位置づけの理解を深める。保育・教育職について理解し、実践に必要な知識と技術を身につける。	②思考・判断 ④関心・意欲 こどもの理解および学習の課程と心身の発達、健康について学ぶ。専攻科では保育者間での個々のこどもの共通理解を深める方法を学び、こどもの育ちを可視化する技術を修得する。	①知識・理解 ③技能・表現 未来のグローバル市民を育成できる能力を有する国際感覚豊かな乳幼児教育者になるため、日本や世界の乳幼児教育に関する専門知識と方法を学ぶ。	③技能・表現 こどもの「思い」を生かし、豊かな表現力を引き出すことへの理解を深める。こどもの表現を様々な視点でとらえ、表現力を豊かにする遊びを促す技能を身につける。	③技能・表現 教育・保育現場において日本語及び外国語(英語)での円滑なコミュニケーションができることを目指す。	① ② ③ ④ ⑤ こどもの遊びを通しての指導、働きかけの意味を学び、理解を深める。更にはこどもの発達段階に応じた指導計画を立案し実践する力を身につける。	① ② ③ ④ ⑤ 実際の教育・福祉現場にてこどもと接し、保育者としての実践力を高める。教育・保育現場の課題を解決するために主体的に行動し、地域に貢献できる力を養う。専攻科では課題を考察・探究する手法を学ぶ。	④関心・意欲 ⑤態度 建学の精神である「愛の教育」を基に、豊かな感性を養い、短大で学ぶことの意義を理解する。職場や地域社会、国際社会で多様な人々と関わるために必要な幅広い教養や基礎的なスキルを身につける。

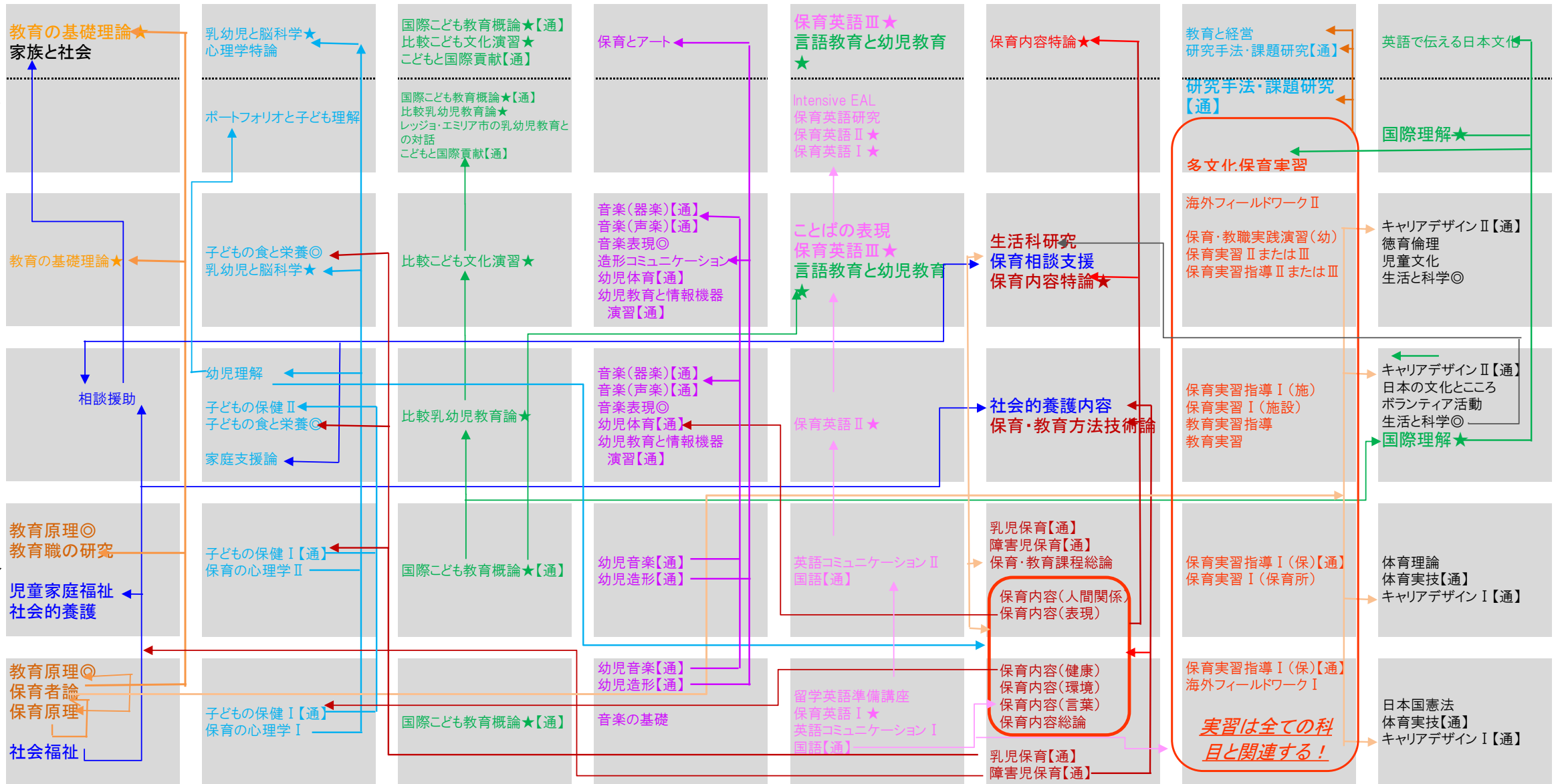
グローバルな視野を持ち、多文化を理解する。日本や世界の乳幼児教育に関する専門知識と技術を修得する。国際協力にかかわる組織や取り組みを理解し、社会の一員として、どのように関わっていくか、自ら考え、論じ合うことができる。

2 子どもの育ちや学びの連続性(幼保小連携)を理解する。保育を主体的に考え、地域や社会に積極的に貢献できる。子どもの最善の利益を尊重し、常に愛情をもって他者に奉仕することができる。自己学肯定感を持つと合わせて、自分を客観的に見つめなおし、学び続ける姿勢を持つことができる。

2 社会生活に必要な教養と責任を持って教育・保育実践できる能力を身につける。こどもを理解する視点を養い、こどもの生活に則した保育を構想することができる。実習を通じて保育者としての使命や倫理観を養うとともに、乳幼児理解を深める。今後の課題や目標を明確にできる。

1 教育・保育課程の意義と基礎理論、指導法、編成の方法を理解する。教職に関する理解を深め、教職への志向と一体感の形成を図る。乳幼児の心身の健康や発達について理解し、応用できる。園の役割と職務の基本を体験的に理解している。

1 建学の精神に基づき、教育・保育についての理念と基礎理論を学ぶ。保育の本質および目的と保育者の役割について理解する。現代の教育に関わる基礎的事項についての知識・理解を得るとともに、その問題について、自分で考える力を身につける。



実習は全ての科目と関連する!